

てんり市議会だより

今回の定例会

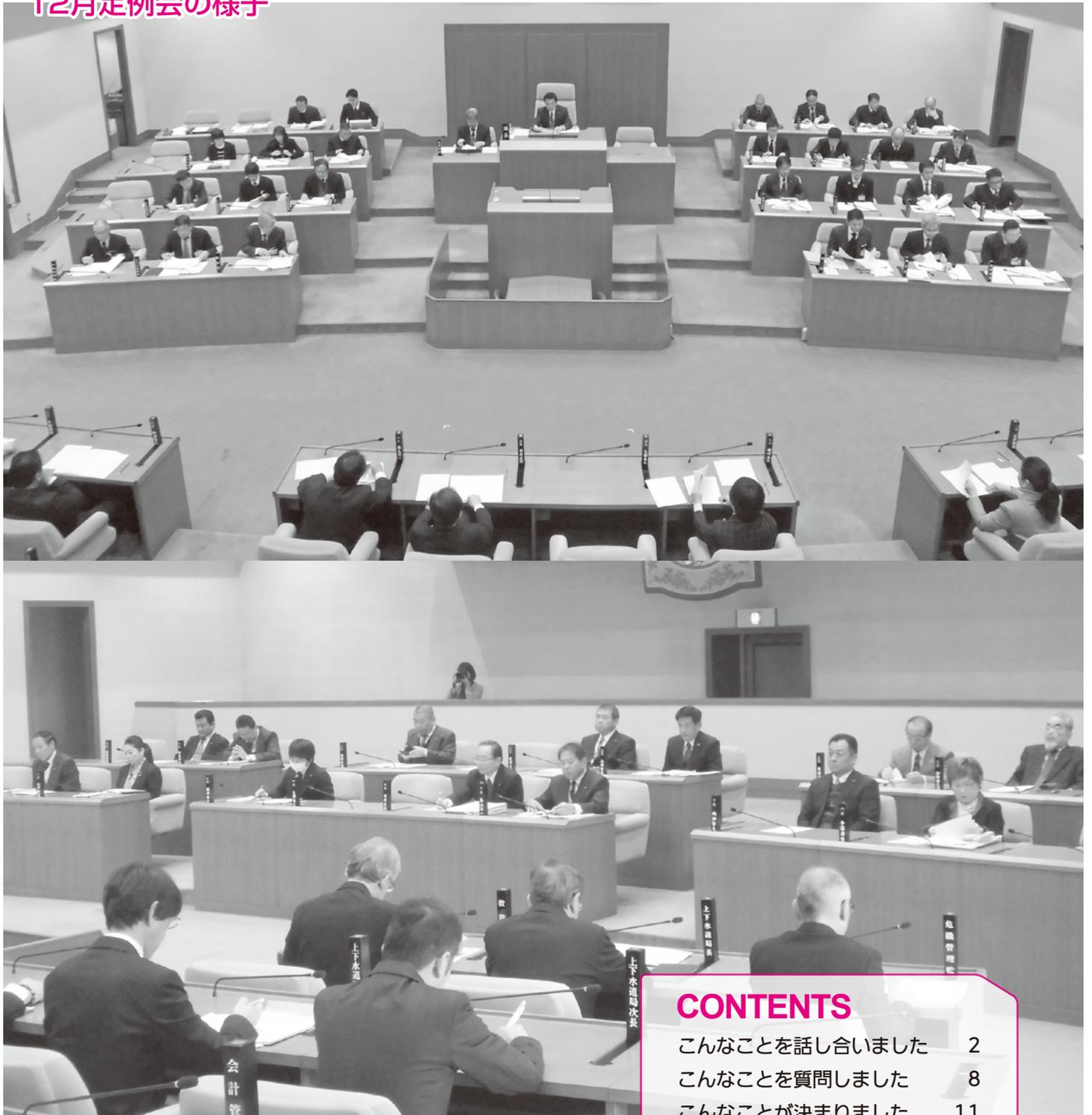
# まほろば



2020年3月1日号 No.91 12月定例会の内容をお伝えします。

※題字については、第61回天理市展において議会議長賞を受賞された栗山昭彦さんにお書きいただきました。

## 12月定例会の様子



### CONTENTS

こんなことを話し合いました	2
こんなことを質問しました	8
こんなことが決まりました	11

# こんなことを話し合いました



開会日(12月5日)  
市長提案

## ●会期の決定

会期を12月20日までの16日間と決定しました。

## ●監査報告

監査委員より3件の監査報告がありました。

## ●報告

報告1件が上程され、原案どおり了承しました。

## ●提案説明

今議会に提出された11議案について、市長より提案説明が行われました。

再開日(12月9日)  
委員会付託

## ●委員会付託

上程された11議案のうち、2議案を文教厚生委員会に、9議案を総務財政委員会に付託して審査することになりました。

## ●文教厚生委員会

・国民健康保険特別会計  
補正予算 ほか

## ●総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか  
計9議案を付託

※委員会審査の概要については、3～7Pに掲載しています。

再開日(12月16・17日)  
代表・一般質問

## ●代表質問

創生大理想

・仲西 敏 議員

清風会

・市本 貴志 議員

## ●一般質問

・荻原 文明 議員

・石津 雅恵 議員

・寺井 正則 議員

・鳥山 淳一 議員

(質問順)

※8～11Pに要旨を掲載しています。

最終日(12月19日)  
採決

## ●委員長報告

所管委員会に付託されていた11議案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

## ●採決

11議案について、いずれも原案どおり可決しました。

## ●追加議案

提出された1件の追加議案について、市長より提案説明があり、いずれも原案どおり可決しました。

## ●意見書

意見書1件について、提案者の説明後、原案どおり可決しました。

※議決結果については、11Pに掲載しています。

# 文教厚生委員会

12月10日

## 付託議案の審査概要

### 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算

- 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7652万円を追加。
- 歳出の内容
  - ・マイナンバーカードによるオンライン資格確認及び、外国人被保険者の資格管理の効率化に伴うシステム改修負担金
  - ・国民健康保険料軽減額等の確定に伴う各種納付金の増額
  - 歳入の内容
    - ・システム整備補助金
    - ・一般会計繰入金金の増額

### 令和元年度介護保険特別会計補正予算

- 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5208万円を追加。
- 歳出の内容
  - ・施設介護サービス、介護予防サービス、高額介護サービス等に要する給付費の見込み額が、当初予算額を上回ることに伴う増額
  - ・活脳教室の受講修了者が、学習を継続して行うための委託料
  - 歳入の内容
    - ・国庫・県支出金の増額
    - ・支払基金交付金の増額
    - ・一般会計繰入金金の増額



詳細は

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

## その他の質問事項

議案以外に、市民の方の身近な事柄についても質問を行っています。その主な内容をお伝えします。

### ●荻原副委員長

**Q** 障害福祉計画の地域生活支援拠点等の整備は、関係機関と共に検討することが必要。

**A** 事業所への調査を行い、5つの機能を持った多機能拠点整備型の事業を計画している。(健康福祉部次長)

**Q** 加齢性難聴者への補聴器購入補助の実施について。

**A** 県の動向を見ながら検討したい。(健康福祉部次長)

**Q** 学校の非常用電源や、体育館・特別教室へのエアコン設置について。

**A** エアコン設置は順次検討しなければならないと考えている。(教育総務課長)

**A** 備蓄用発電機の確保は行政で検討するとともに、共助の部分でも確保できるように働き掛けたい。(防災安全課長)

### ●今西委員

**Q** 認知症予防には成果連動型の事業を取入れ、活脳

プログラム等を実施されているが、現在認知症である方々への対応は。

**A** 平成30年度策定の高齢者福祉計画の認知症高齢者等の支援推進を基本目標に早期発見、早期対応、支援推進員による広報活動、認知症サポーターの養成、認知症ケアパスの活用、周知などに取組んでいる。(福祉政策課長)

**Q** 予防に関しての対策はあるが、認知症が進行し、徘徊をする方などの介護をしている家族への対応は。

**A** 認知症の初期集中支援チームとそれぞれの担当課が連携し対応できるように取組みを進めていく。(福祉政策課長)

**Q** 知恵を出して事態を突破する力や考える力を育てる教育が求められる、個人の尊重、教育環境づくりにも配慮が必要な中で、今後の教育のあり方や考え方は。



**A** 子どもたち自身が考えることができる授業づくりと友達同士が認めあえる集団作り

を目指し、授業研究や取り組みを行う。また、校則や学校行事も生徒が主体となるよう取り組んでいく。(教育長)

**要望** 教育の大切さを皆で認識し、次代を担う世界に通じる子どもに育っていくよう努めてほしい。

●仲西委員

**Q** 学校運営協議会の進捗状況は。

**A** 設置規則を10月24日に公布。学校から委員の推薦を受け、2月の教育委員会で承認を諮る。(まなび推進課付課長)

**Q** 地方公務員の守秘義務と、教職員の任用についての意見及び、会議の公開、議事録の公開の取扱いは。

**A** 守秘義務に関しては、学校運営協議会設置規則で明記する。教職員任用については、

職員個人を特定しない。会議や議事録は公開予定。(まなび推進課付課長)

**Q** 学校給食費等の公会計化推進について文科省から通知があったが、今後の考えは。

**A** 移行に向けて課題も多いため、実施中の県内市町村を参考に調査研究を進めている。(教委事務局長)

**Q** 民生児童委員の負担を軽減するサポーター制度(福祉委員制度等)の導入については、先進自治体を参考に検討して

**A** 県や社会福祉協議会主導で取組む自治体があり、今後、有効性等を調査研究し、地区民協とも協議検討する。(健康福祉部次長)

●石津委員

**Q** 10月からのふるさと応援寄附金を活用した天理の音楽支援の進捗状況は。

**A** 11月末現在で、市民会館

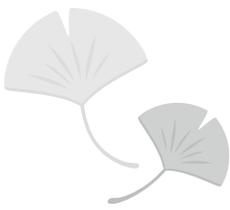
のグランドピアノの買替えを目的としたピアノプロジェクトへの寄附金は、4件19万円、本年度より自主運営となったピエーナ合唱団には3件6万円、ロビーコンサートへは2件8万円、天理の第九演奏会へは18件60万円、合計27件93万円となっている。

(くらし文化部長)

**Q** 周知の手段は。

**A** 本市のホームページや文化センター、市民会館内にポスターを掲示するとともに、寄附の申出場所として、文化センター、市民会館に窓口を設置している。また、各音楽団体において演奏会でチラシの挟込みや、関係者等への案内等を行っている。

(くらし文化部長)



議会へのご意見をお寄せください

市内12カ所の公民館(東部・祝徳・丹波市・前栽・井戸堂・二階堂・朝和・襟本・柳本・式上・福住・山田)に「議会意見箱」を設置しています。議会活動に役立てるため、皆さんの声を聞かせてください。



## その他の質問事項

議案以外に、市民の方の身近な事柄についても質問を行っています。その主な内容をお伝えします。

# 経済産業委員会

12月11日

詳細は

天理市の  
ホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください

### ●榎堀委員長

**Q** 9月定例会の委員会で質問した天理ブランドの認証、観光基本構想及び災害時における廃棄物の処理場問題についての進捗状況を聞かせてほしい。

**A** 来年度から、天理市の特産品、加工品、農産品等の優れた商品を、市が一定基準を設けて認定するブランド認定制度を確立し、広く市内外に発信していきたい。  
(産業振興課長)

**A** 観光基本構想については、第6次総合計画、または第2次総合戦略の策定時期に入っているので、メリット、デメリット、またどういう方向性でいくのかということ、まずはしっかりと取り組んでいきたい。

### (環境経済部長)

**A** 災害廃棄物の仮置場の候補地を選定するにあたって、大きな公有地は、指定避難所、広域避難所、災害活動用ヘリポート及び自衛隊の野営地となっており、今後は民有地も視野にいて候補地を探していきたい。  
(環境経済部次長)

### ●加藤委員

**Q** 昨年、今年と豪雨による災害が全国各地で起こっているが、本市の水道の被害想定は。

**A** 豪雨の被害で長期の停電が続くと、東部山間地域と一部の地域で断水の可能性がある。断水になった地域については、市の給水車で応急給水の対応をしたい。

と考えている。また、日本水道協会と相互応援に関する協定を結んでおり、大被害時に広範囲わたって長時間断水となり、市単独で対応できないときは、給水応援や復旧応援の要請を行う。

### (上下水道局次長)

**Q** 南海、東南海などの地震への被害想定は。

**A** 地震に対する備えは一気に進んではいけないが、毎年度水道管の耐震化工事や桝之内浄水場の更新工事などを着実に実施している。また、災害に備え、毎年給水車による応急給水訓練を実施しており、被害を想定した机上訓練も行っている。今後も災害に備え、施設整備と訓練を継続していきたい。

### (上下水道局次長)



## 議会を傍聴しませんか

本会議、各常任委員会及び議会運営委員会が傍聴できます。市政への知識を深めることや議会の活動、市の方針などを知ることができますので、傍聴を希望される方は、本会議や委員会当日、本庁舎6階事務局までお越しください。また、団体での傍聴を希望される方は座席の都合上、事前に事務局へお問合わせください。なお、本会議のライブ中継及び録画中継は天理市のホームページからご覧いただけますのでご利用ください。

●問い合わせ 議会事務局

63-1001 内線603

# 総務財政委員会

12月12日

## 付託議案の審査概要

### 令和元年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億1千84万円を追加。

#### ○歳出の主な内容

- ・人事院勧告に基づく国家公務員の給与法改正に準じた職員給与の改定

- ・人事異動及び育児休業等の休職者に伴う給与の調整
- ・ふるさと天理応援寄附金の増加に伴う事務費及び基金積立金
- ・平成30年度事業費確定に伴う国庫・県負担金、補助金等の返還金

- ・国民健康保険特別会計への繰出金
- ・障害者の更生医療給付費及び福祉サービス介護給付費
- ・地域密着型サービス施設等

整備促進事業及び施設開設準備経費等支援事業にかかるとる補助金

- ・介護保険特別会計への介護給付費増加等に伴う繰出金
- ・高齢者の生活保護受給増加に伴う医療扶助費

- ・風疹抗体検査及び予防接種者数の増加見込に伴う委託料

- ・幼児園、保育所に伴う、子どものための教育・保育給付費負担金及び子育ての施設等利用給付交付金 等

#### ○歳入の主な内容

- ・国庫支出名
- ・県支出名
- ・市債及び繰越金 等

### 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行により、嘱託・臨時・日々雇用職員の任用について統一的な制度である会計年度任用職員制度が創設されたことに伴い、会計年度任用職員の給与及び報酬その他給付に関する事項を定めるため、本条例を制定しようとするもの。

### 財産の無償貸付けについて

藤井町周辺における携帯電話の利用に際し、本市が建設した移動通信用鉄塔施設等の無償貸付けについて、この契約が満了を迎えることから引き続き当該施設等を無償貸付けするため、地方自治法第96条第1項第6号の規定により議会の議決を求めるもの。

### 観光物産センターの指定管理の指定について

天理市観光物産センターについて指定管理者の指定を行うため、地方自治法第24条の2第6項の規定に基づき議会の議決を求めるもの。

詳細は

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください



## その他の質問事項

議案以外に、市民の方の身近な事柄についても質問を行っています。その主な内容をお伝えします。

### ●寺井副委員長

**Q** ※SDGs(持続可能な開発目標)の推進についての認識と推進体制について尋ねる。

**A** SDGsは、地方自治における持続可能な地域社会づくりにも大きく貢献するものと認識している。現在策定中の第6次総合計画案の中には、基本計画の26の施策及び総合戦略の4分野があり、それに対するSDGsの17のゴールとの関連性を整理している。

国の第2期総合戦略で、SDGsを原動力とした地方創生推進が掲げられており、本市でも総合戦略の進捗を管理する創生本部会議で推進していきたい。(総合政策課長)

**Q** SDGsに対する認知度を上げていく必要があるが、どの様に周知啓発していくのか。

**A** 天理駅前広場コフンで来年2月1日に、県立二階堂

高校と本市の共催によるSDGs周知啓発イベントを計画しており、このようなイベントを次年度以降も開催できればと考えている。また、広報紙「町から町へ」や市のホームページやフェイスブック等で本市のSDGsへの取り組みなども紹介していきたい。

(総合政策課長)

**Q** 昨年6月、内閣府地方創生推進室は、優れた取組みを提案する29都市を「SDGs未来都市」として選定されたが、SDGs未来都市を目指す考えは。

**A** 来年度以降も未来都市の募集がされた場合は、募集期限等を勘案しながら検討していきたい。(総合政策課長)

※SDGs：国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標(外務省HP)

### ●鳥山委員

**Q** まちの活性化に向け学生数3000人超の天理大学の力を活かす包括連携協定の状況は。

**A** 平成26年4月に包括連携協定を結び周辺文化遺産と景観を活かしたキャンパスづくり、行政施策への貢献学生制度(平成30年度26名認定)、駅前団体待合所でのイングリッシュビレッジ、天理トップアスリート地域貢献プロジェクト等の連携を行っている。(総合政策課付課長)

**要望** 目に見える連携の成果を広報していただきたい。

**Q** まちの活性化に向けてなら歴史芸術文化村開村までの芸術家ロード進捗状況は。

**A** 本通りのアートのスペースTARN(平成30年度開設)を中央拠点と位置づけ、市民や利用者が芸術に触れるアーティスト・イン・レジデンス事業を行うなど、今後も芸術通りの情報発信等を積極的に推進する。(総合政策課付課長)

**Q** 田部町で倒壊寸前の特定空き家があり、周辺の方が迷惑しているがその対応は。

**A** 国の特措法に基づき市空き家等対策推進協議会で対策計画を立て、特定空き家等の活用など適切な管理を推進している。改善がない場合は所有者、管理者に指導、勧告している。(総合政策課付課長)

**要望** それぞれの状況を十分聞き、できることから改善して欲しい。

### ●内田委員

**Q** 現在、本市では「e〜やん天理」をフェイスブックでされているが、若者が多く使っているインスタグラムでも発信してはどうか。

**A** 本市のフェイスブックのフォロワー数は、11月末現在で5,700人を超え、県下トップとなっている。他市においても、SNSを活用した情報の発信方法は一つに絞っていることが多いが、時代の流れなども考えて検討していきたい。(秘書広報課付課長)



市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。  
その主な内容をお伝えします。(8～11P)

# こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。 [天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) (動画) ・ [会議録の検索と閲覧](#)

代表質問	
<p><b>創生天理</b></p> <p>仲西 敏 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第6次総合計画について</li> <li>財政について</li> <li>新たなまちづくりについて</li> </ul>	<p><b>清風会</b></p> <p>市本 貴志 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市の市政運営について</li> </ul>
一般質問	
<p>荻原 文明 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2020年度予算編成等について</li> <li>県域水道の一体化計画等について</li> <li>自治基本条例の制定等について</li> <li>雨水管理総合計画策定等について</li> <li>住宅耐震化と住宅取得支援等について</li> </ul> <p>石津 雅恵 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性が更に輝ける町を目指して</li> </ul>	<p>寺井 正則 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境政策におけるSDGsの推進について</li> <li>教育政策におけるSDGs推進について</li> </ul> <p>鳥山 淳一 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援について</li> <li>認知症対策、対応について</li> <li>よりよい教育の推進に向けて</li> </ul>

※一般質問の要旨については、発言した議員が編集しています。

## 財政見直しは厳しいが改革努力に取り組む。公民館の運営のあり方を市民と考える！

創生天理 仲西 敏 議員



一問一答

### 第6次総合計画について

**Q** 計画策定の進捗状況は。

**A** 「共に支え合うまちづくり」を目指した第6次総合計画の策定を進めている。(市長)

**Q** 市政運営の基本的考えは。

**A** 支え合いの再構築が重要、地域と連携し支え合いの取組みを進める。(市長)

**Q** 計画評価等の進捗管理は。

**A** 計画戦略の要所を押さえ検証を行う。(市長)

**Q** 計画の重点は。

**A** 子育て、福祉、安心・安全にしっかり取り組む。(市長)

**Q** 財政状況と見直しは。

**A** 財政再建団体になる状況ではないが、経常収支比率の悪化や、市税の増額が見込まないため、今後も改善の取組みを進める。(市長)

**Q** 行政改革の進め方と、改革努力の基準は。

**A** コストの合理化や、市債

などの財源措置を活用し、財政負担の抑制に努める。(市長)

**Q** 財政調整基金の見直しは。

**A** 一時的に残高の非常な減少は想定されるが、改革終了時は、適正規模に戻す。(市長)

**Q** 事務事業にかかる成果の検証と※EBPM(証拠に基づく政策立案)の推進は。

**A** 新規事業は、EBPMの考え方を取り入れる。(市長)

**Q** 新たなまちづくりについて

**A** 市民等もサービスの提供側となることで、満足度も上がると考える。地域経済の自律的成長が重要。(市長)

**Q** 公民館の自主運営は。

**A** 公民館は行政から一定の関与は行うが、自主的な取組みは大切であり、運営のあり方を一緒に模索する。(市長)



※EBPM…政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づくものとする(内閣府HP)

## 本市の市政運営について

清風会 市本 貴志 議員



一問一答

**Q** 人口減少問題について。

**A** 第2期総合戦略で2030年度の目標人口を6万1千人超、2060年を5万2千人超と設定している。(市長)

**Q** 将来に向け、本市の人口に見合う公共施設のあり方。

**A** 施設数や面積等を合理化し、既存施設を有効に多機能化し、今まで使えなかったところをうまく使えるかが重要だと考える。(市長)

**Q** 改正母子保健法の所見と助産院との連携について。

**A** 本市で実施している産後ケアでは、出産後4カ月までの女子及び乳幼児を対象としているが、改正案では出産後1年を経過しない日となっているので、助産院と情報共有し、検討していきたい。(市長)

**Q** 不登校・引きこもり・発達障害への対応について。

**A** 適応指導教室で、心の回復と居場所づくりを図り、「ゆ

うフレンド」を派遣し集団復帰への意欲を高める等の対応をしている。(教育長)

**Q** 人口減少社会の中で、幼稚園・小学校・中学校のあり方について。

**A** 本市には待機児童があり、喫緊の課題解決と少子化に対応すべく、幼稚園・保育所のあり方について検討している。(教育長)

**要望** ①子どもを取り巻く環境の中で関わるが多々ある教育委員会と健康福祉部、

双方が総合的に事業を推進していく新しい部局を創設する機構の取組みを進めていただきたい。②教育総合センターで、市内の私立小・中学校の不登校・ひきこもりで悩んでいるご家族の相談受け入れを検討していただきたい。



## 自治基本条例の制定を

荻原 文明 議員



一括質問

水道の県域統合について

**Q** 豊富低廉な水の確保は最も身近な市町村の役割。奈良県は水道事業の県域統合を計画している。早急に住民説明会を実施すること。

**A** 現時点で多くが検討途中で、住民に説明できる材料がない。(市長)

住民参加の制度化を

**Q** 住民参加と情報公開等の促進を図るため、自治基本条例制定を求める。

**A** 協働による街づくりを進めており、現時点で自治基本条例は考えていない。(市長)

雨水タンク購入に補助金を

**Q** 雨水総合管理計画策定と貯留浸透施設の普及のために補助制度をつくり浸水対策の拡充を求める。

**A** 雨水管理総合計画は予定しておらず、具体的なまちづくりの中で浸水対策に取り組んでいきたい。(市長)

定住促進に住宅耐震化と取得に補助を

**Q** 移住・定住促進と耐震化率95%目標を達成するために、補助制度をつくり子育て世代の転入支援を図ること。

**A** 三世同居・近居住宅支援事業、空家バンク開設等で定住移住を促進していきたい。既存住宅耐震診断・耐震改修に50万円を限度に補助を行う事業を継続したい。(市長)

来年度予算編成方針は

**Q** 2020年度予算は「住民福祉の増進」、市民生活優先の施策を充実し市政の好循環を促すこと。

**A** 将来の人口減少が深刻化する中、持続可能な行政サービスを行い、住民福祉の水準を維持するスマート自治体の推進を図りたい。(市長)





一問一答

女性がさらに輝ける町を目指して

**Q** 現在の本市における女性の職員数と管理職員数は。

**A** 令和元年12月1日現在555名中、女性は256名、女性の割合は46・1%。女性管理職の登用については平成31年4月現在26・01%で令和2年度末までの目標値20%を既に達成している。(市長)

**Q** ますますの女性管理職の登用に向けての方策は。

**A** 育児や介護など、個々の状況を考慮し、組織全体として働きやすい環境を整備し進めていく。また、女性職員の悩みの相談窓口「こころの健康相談」や、人事担当による相談も行っている。(市長)

**Q** 育児休業、介護休業等の取得状況は。

**A** 育児休業を取得しやすい環境づくりから現在は取得率100%。介護休業を取得して

る職員は現在いない。(市長)

**Q** 現在の本市での審議会等の女性委員の登用はどのような状況か。少ない状況ならば、ノルウエー発祥の※クオータ制を取入れたらどうか。

**A** 審議会等への女性委員の登用目標を30%と掲げているが現在は19・2%。クオータ制を取入れ制度化するより、積極的な参画意識の啓発に努めたい。(市長)

**要旨** 女性が活躍できる社会づくりは男性が意識、働き方、空気を変えることが重要。内閣府が取り組んでいる女性活躍推進への男性リーダーの会に市長にも参加して頂き、企業、大学、行政のリーダーと共に意見交換し、本市の女性活躍に生かして頂きたい。



※クオータ制…性別を基準に一定の人数や比率を割り当てる手法 (内閣府HP)



SDGs (持続可能な開発目標)を推進するために！



一問一答

環境政策におけるSDGs

**Q** 使い捨てプラスチック製品による海洋汚染は地球規模の脅威になっているが。

**A** 今こそ「持続可能な開発目標」SDGsに基づき認識を広めていくことが重要である。また、ごみを減らすには発生抑制と同時に資源化が必要で、今後も分別によりプラスチックごみが適正に処理できるような啓発に努めていきたい。(環境経済部長)

**Q** 「食品ロス削減推進計画」の策定についての考えは。

**A** 国や県の動向を踏まえ対応したい。(市長)

**Q** 地産地消の取組みは。

**A** 地産地消はSDGsに沿った活動と考える。令和3年度に開設予定の「なら歴史芸術文化村」の施設内に本市の特産品が設置されるよう県に要望していきたい。(市長)

教育政策におけるSDGs

**Q** SDGsをわかりやすくまとめた小冊子を作成して配布することや、学習活動の進め方についての所見は。

**A** ※ESDとSDGsとの関係を意識して学習活動をすすめていくために、「ESD推進の手引」を参考に学習計画を立てるよう各校に再度周知する。(教育長)

**Q** SDGs推進の視点と英語教育の充実をどう考えるか。

**A** 今後、他の市町村の先進的な取組みを参考に、より充実した英語教育に取り組んでいく。(教育長)

**Q** 学校教育でエシカル消費の普及、啓発に取組む考えは。

**A** 人や社会、環境に配慮した消費行動であるエシカル消費にも注目し、授業を通じて啓発していきたい。(教育長)



SDGsロゴ

※ESD…持続可能な社会づくりの担い手を育む教育 (文部科学省HP)



一問一答

よりよいまちづくりに向けて

**Q** 本市の産前産後の子育て・生活支援の整備は。

**A** 支援の必要な方に身体・心理的ケア・保健指導及び相談を実施。産後ケアは宿泊型等3つの利用方法がある。子育て世代すこやか支援センターで妊娠中からの包括的支援を行う。  
(市長)

**Q** 配慮を要する子どもたちへの支援について。

**A** ネグレクト等については、市要保護児童対策協議会で対応している。  
(市長)

**要望** さらに漏れ落ちのない相談や支援をお願いする。

**Q** 65歳以上の7人に1人が認知症といわれるが、対策・対応は。

**A** 活脳教室をメディアカルセンターに加え5公民館で実施、120人が参加。来年度はさらに拡充させたい。  
(市長)

**Q** 独居高齢者への認知症対

応や地域支援は。

**A** 地域包括支援センターによる独居高齢者及び高齢者のみ世帯への訪問活動がある。認知症の方が安心して行動でき触れ合いの場となる認知症カフェや高齢者サロン等サポーターの皆さんが活躍できる地域づくりに力を入れたい  
(市長)

**Q** 来年度教育課程での小学校英語教育の充実について。

**A** 3人の専科教諭とALTを配置、スカイプ等を活用し、英語でコミュニケーションをとる機会を設けている。  
(教育長)

**要望** 検証的に天理大学生を英語のアシストとして考えて欲しい。



## こんなことが決まりました

### 全員賛成で可決した議案

**報告**

・損害賠償の専決処分について

**議案**

- ・令和元年度一般会計補正予算
- ・令和元年度国民健康保険特別会計補正予算
- ・令和元年度介護保険特別会計補正予算
- ・会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について
- ・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ・一般職の任期付職員の採用等に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- ・議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について
- ・財産の無償貸付けについて
- ・川西町との定住自立圏形成協定の一部変更について
- ・三宅町との定住自立圏形成協定の一部変更について
- ・観光物産センターの指定管理者の指定について
- ・旧市立病院解体工事請負契約の議決事項の一部変更について

**決議案**

・文化財の防火対策の推進を求める意見書について

# 令和2年第1回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 3月3日(火)
  - 9時30分 議会運営委員会
  - 11時00分 本会議開会
- 3月5日(木)
  - 9時30分 議会運営委員会
  - 11時00分 本会議再開
- 3月6日(金) 9時30分 文教厚生委員会
- 3月9日(月) 9時30分 経済産業委員会
- 3月10日(火) 9時30分 総務財政委員会
- 3月11日(水) 9時30分 予算審査特別委員会
- 3月12日(木) 9時30分 予算審査特別委員会
- 3月16日(月)
  - 9時00分 議会運営委員会
  - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 3月17日(火)
  - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 3月18日(水)
  - 9時30分 議会運営委員会
  - 11時00分 本会議再開

## 3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		本会議 11:00		本会議 11:00	文教 9:30	
8	9	10	11	12	13	14
	経産 9:30	総務 9:30	予算 9:30	予算 9:30		
15	16	17	18	19	20	21
	本会議 10:00	本会議 10:00	本会議 11:00	(会期)		
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※会 期= 3月19日(木)までの17日間

## 議会をスマートフォンで見られます

本会議のライブ中継及び録画中継を、  
天理市ホームページからご覧いただけます。  
またお手持ちのスマートフォンからもご覧いただける  
ようになりました。  
右のQRコードからアクセスしてご利用ください。



## 議会広報編集委員会

- |     |      |      |      |
|-----|------|------|------|
| 委員長 | 飯田和男 | 副委員長 | 石津雅恵 |
| 委員  | 仲西敏  | 委員   | 西崎圭介 |
| 委員  | 榎堀秀樹 | 委員   | 東田匡弘 |